

元気な医院



デンタルタイアップ
代表

小原 啓子

私は、院長の歯科医院の理念づくりを支援し、その理念に基づきチームが一丸となる体制作りを仕事としています。

そうした中で、「歯科医院のような小さな組織においても理念が必要ですか」という質問を先生方から受けます。答えは迷うことなく「Yes!」です。

経営学では基本中の基本

であり、どのような組織においても理念は必須とされています。理念は言い換えるとミッション(使命)でもあり、まさしく命を使ってまでもやり抜く院長の覚悟です。これがなければ、チーム一丸体制などは到底かなうわけがないのです。

理念をみんなで作りたいとおっしゃる院長がいます。返事は「NO!」です。「自分の人生を他人に任せて大丈夫で

すか。奥様とご結婚される時に、親戚の方々を集めてみんなを話し合いをされましたか。ご自身で決断し、『あなたを大切にします。一生ついて来てください』と言ったのではないですか。多くの言葉

歯科医院の理念

はいりません。短い言葉でも、心がフルッと震えれば、人はついて来てくれませす。必要なのは、院長が何をしたいかです。私が院長にお伝えする言葉です。時には、ホームページでいいことを書いて

あるから、うちでもそれを使いたいと言われる場合もありますが、スタッフは院長の本気度を見ているから、そのような理念を使った結果はだいたい想像が

できます。

ちょっと考えたくらいでは、命をかけて行う仕事を言葉に現わすことなど出来ません。理念を作る作業には最低でも3カ月を要します。生まれてきて誰と出合い、どのような言葉に感動したのか「人生でつらい時に得たことは何だったのか」「これからの人生は何を目標としていくのか」など人生をどこん考える必要があります。

そこから出てきた理念だからこそ、理念の公開日に院長の涙を見ることがあります。覚悟、決意、そして公開できたことに対する安堵。その姿を見て、心がフルッと来ないスタッフはいません。院長が本気で語る時間を共有することで、歯科医院の変革は確実な第一歩を踏み出します。

(月一回掲載)

